

長久手市行政評価票

事業番号	30	事業の名称	社会福祉団体補助事業	担当部署	部	課
					福祉部	福祉課

事業の目的・概要	(目的) 社会福祉を目的とする事業実施に伴い、人件費や運営費を補助し、福祉の向上を図る。 (概要) 社会福祉協議会や民生委員児童委員協議会は、地域に暮らす地域の人びとが住み慣れたまちで安心して生活することのできる「福祉のまちづくり」の実現をめざしたさまざまな活動をおこなっています。 補助金交付により、社会福祉の推進が進み、より一層事業が充実し、住民の福祉の向上が図られるようになります。	他市町の実施状況 (近隣市町や先進都市の状況等を具体的に記載)	どの市町村でも行っている。
----------	--	------------------------------------	---------------

事業期間	事業開始年度	社協/昭和60年度 民協/昭和62年度	終了(予定)年度	—			
事業の対象 (だれ、何に対して)	市内の住民						
事業の意図 (対象をどのような状態にしたいか)	それぞれの地域で安心して暮らせる。						
総事業費							
		総事業費 (単位:千円)	H23予算	H23決算	H24予算	H24決算	H25予算
うち		一般財源	48,041	42,320	55,554	52,318	
		国費・県費	48,041	42,320	55,554	52,318	
		地方債	0	0	0	0	
		受益者負担額	0	0	0	0	

評価の見方	
A	現行どおり実施
B	事業の改善
C	他事業と統合
D	運営主体の見直し
E	事業の廃止の検討

事業を構成する 事務事業	対象 (だれ、何に 対して)	目的 (いつ、どのような手段を使って)				意図 (対象をどのような状態にしたいか)	事務事業の 実施結果	成果指標	成果			事業費(単位:千円)			評価					
		手段 (いつ、どのような手段を使って)							H23実績	H24実績	単位	成果指標の目標値 設定の根拠	H23予算	H23決算	H24決算の主な内訳 (単位:千円)	評価	評価の説明			
		4月~	7月~	10月~	1月~													H24目標値	H24予算	H24決算
①	社会福祉協議会補助金	市内の住民に	通年				地域に外向き活動することで	地域の困りごとの相談役は社会福祉協議会であることを知ってもらう	相談件数33件	相談件数	134	133	150	件	前年度の10%程度の増	44,121	38,400	職員設置 運営費 事業費	B	事業型社協から運動型社協への転換を図る必要がある。事業を計画的に遂行するため部長級職員を配置し体制の強化を図る。
②	民生委員児童委員協議会補助金	市内の住民に	通年				相談業務を行うことで	地域の困りごとの相談役として、地域に根差した存在になってもらう	家庭訪問・連絡調整を延べ2,607回実施	委員の述べ活動日数	4,765	5,080	5,000	日	前年度の10%程度の増	3,920	3,920	会議費 費用弁償 事業費 負担金	B	活動内容が多岐、複雑になってきており、民生委員への期待は高まっていることから、事業を見直し、改善していく。委員10名の増員を図り、体制の強化を図る。
③																				
④																				

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容	H25以降新規に実施する事務事業	事務事業	事業概要
	①	社会福祉協議会補助金		社会福祉協議会の存在を市民に広く広める活動方法を検討する。	
②	民生委員児童委員協議会補助金	民生委員児童委員協議会の活動を広く広める活動方法を検討する。		民生委員の増員	平成25年12月の改選において定員を10名増やし、地域に根差した活動を進める。